

【個人情報に関する事項】本申請書により得られた個人情報  
は、法令に定められた場合を除き、本人の承諾なし  
に、第三者に提供することはありません。

整理番号  
(目黒区記入)

令和 年 月 日  
(申請日)

目黒区長 宛て

令和6年度目黒区住宅用再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費  
助成金交付申請書(マンション管理組合用)

目黒区住宅用再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費助成金交付要綱の第4条第1項第1号の規定に基づき、下記のとおり申請します。

助成金交付を受けた際には、区が行う省エネルギー効果等のアンケートに積極的に協力します。

記

1 申請者

マンション所在地	〒 目黒区
マンション名	
フリガナ	
管理組合法人名 理事長名 部屋番号	( )管理組合理事長( ) ( 号室)
電話番号	
確認事項	<input type="checkbox"/> 助成金交付に係る審査に際し、申請者及びその他助成金交付の決定にかかわる者の個人情報(住民登録等)を調査すること及び設置状況等を実地に調査することに同意する。

2 手続代行者

対象となる設備を販売した方が手続きを代行する場合は、下記の枠線内も記入してください。

手続代行者名には、対象となる設備を購入した社(及び営業所)名又は販売代理店及び住所を記入してください。

住所	〒
フリガナ	
会社名	
担当部署名	
フリガナ	
担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

(注1) 枠線内に丁寧に楷書で記入してください。

(注2) 黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペン等は使用しないでください)

裏面もご記入ください

第2号様式(第4条関係)

3 設置する設備等の要件について

(1)設備の種類 (申請する設備にチェック、 複数設備可)	<input type="checkbox"/> ①太陽光発電システム <input type="checkbox"/> ②太陽熱利用システム <input type="checkbox"/> ③家庭用蓄電システム <input type="checkbox"/> ④家庭用燃料電池システム<エネファーム>	<input type="checkbox"/> ⑤CO2冷媒給湯器<エコキュート> <input type="checkbox"/> ⑥ハイブリッド給湯器 <input type="checkbox"/> ⑧分譲マンション用共用部LED照明
(2)設備の契約について	<input type="checkbox"/> リース契約ではない。	
(3)設置住宅の要件	<input type="checkbox"/> 区分所有者のうち1人以上が居住する集合住宅であり、業務用の住宅ではない。	
(4)設備の所有について	<input type="checkbox"/> 建物の区分所有者全員の共有に属する設備である。	
(5)設備の設置について	<input type="checkbox"/> 共用部分に設置する。	
(6)申請する設備の仕様等の確認(設備によって確認する内容が異なります。)		
①太陽光発電システムを申請する方が記入します。(出力3.75kWの場合は3.7kW※小数点第二は切捨て)		
最大出力	_____ kW	<input type="checkbox"/> 取得している <input type="checkbox"/> 取得していない：JET以外の認証 取得有の場合：認証名
JETの認証取得の有無		
②太陽熱利用システムを申請する方が記入します。		
集熱面積	_____ m <sup>2</sup>	<input type="checkbox"/> 優良住宅部品認定の有無 <input type="checkbox"/> 認定を受けている設備である。
優良住宅部品認定の有無		
③家庭用蓄電システムを申請する方が記入します。		
蓄電容量	_____ kW	<input type="checkbox"/> Sii指定の有無 <input type="checkbox"/> 指定を受けている設備である。
Sii指定の有無		
④家庭用燃料電池システム<エネファーム>を申請する方が記入します。		
最大出力	_____ kW	<input type="checkbox"/> FCA指定の有無 <input type="checkbox"/> 指定を受けている設備である。
FCA指定の有無		
③家庭用燃料電池システム<エネファーム>、⑤⑥給湯器を申請する方が記入します。		
<input type="checkbox"/> 燃料電池実用化推進協議会が公表する「運転音に配慮した 家庭用燃料電池コージェネレーションシステムの据付けガイドブック」又は一般社団法人日本冷凍空調工業会が発行する「騒音防止を考えた家庭用 ヒートポンプ給湯器の据付けガイドブック」を確認した。		
(7)交付申請額(各設備1件当たり、設備本体価格の3分の1まで(①太陽光を除く)、下記に各設備の上限価格を記載しています。)		
<input type="checkbox"/> ①太陽光発電システム (助成金の例:3.75kWの場合、3.7×3万円=11万1千円※小数点第二は切捨て)		円 15万円を上限とする
<input type="checkbox"/> ②太陽熱利用システム		5万円(自然循環式は2万円)を上限とする
<input type="checkbox"/> ③家庭用蓄電システム		円 7万円を上限とする
<input type="checkbox"/> ④家庭用燃料電池システム<エネファーム>		円 7万円を上限とする
<input type="checkbox"/> ⑤CO2冷媒給湯器<エコキュート>		円 5万円を上限とする
<input type="checkbox"/> ⑥ハイブリッド給湯器		円 5万円を上限とする
<input type="checkbox"/> ⑧分譲マンション用共用部LED照明		円 10万円を上限とする
<b>交付申請額の合計</b>		円 _____ (1,000円未満切捨)